

Kenko

ケンコー フィルムスキャナー

KFS-1490

取扱説明書



このたびはフィルムスキャナー「KFS-1490」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管してください。

目次

はじめに	04	カードロック	22
安全上のご注意	05	カードエラー	23
本製品の紹介	07	再生モード	24
セット内容	07	画像の再生	24
各部の名称	08	画像の再生	24
ご使用前に	09	画像の編集	25
電源(ACアダプター)の取り付け	09	画像の回転	25
電源のオン/オフ	09	画像の反転	26
メインメニュー	10	画像の消去	27
SD/SDHC/SDXCメモリーカードをご用意ください	11	スライドショー	28
SD/SDHC/SDXCメモリーカードを取り付ける	11	画像ファイルがない場合	29
SD/SDHC/SDXCメモリーカードを使用する前に	12	設定モード	30
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない	12	設定モード	30
SDメモリーカードのフォーマット	13	TV出力	31
フィルムホルダーにフィルムを取り付ける	14	USBモード	32
スライドマウント用ホルダーにセットする	14	言語	33
6コマ用ホルダーにセットする	15	テレビとの接続	34
スキャナーにフィルムホルダーを取り付ける	16	テレビと接続する	34
フィルムをスキャンする	17	ハイビジョンテレビと接続する	35
フィルム選択モード	17	パソコンとの接続	36
解像度	18	パソコンに接続する	36
スキャンモード	19	プリントする	37
色彩調整の設定	20	プリントする	37
スクラッチ	21		
メモリーフル	22		

目次

乾電池(別売品)を使用する	38
乾電池(別売品)を使用する	38
Q&A	39
故障かなと思ったら	39
メンテナンス	40
付属清掃用ブラシの使用方法	40
仕様	41
記録可能枚数の目安	41
仕様	42
パソコンの動作環境	43
保証規定	44

はじめに

このたびは、フィルムスキャナー「KFS-1490」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。




- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外觀、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。使用部品メーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	 警告	 注意
この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

警告

- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。



安全上のご注意 必ずお読みください。

⚠ 警告

- 異常、故障時はただちに使用を中止し、ACアダプターを抜いてください。
- 本製品には回転部があります。指をはさまないでください。ケガの原因となります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- ケーブルが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

⚠ 注意

- 付属のACアダプター以外使用しないでください。付属のACアダプター以外を使用すると故障の原因になります。
- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所 ●火の近く ●湿ったところ ●振動の激しい場所 ●温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- この製品には付属のACアダプターをご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。
- ケーブル等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと転倒、故障、事故の恐れがあります。
- 長期間使用しない場合は、必ず本製品から乾電池を取り出してください。

その他のご注意

- スキャンするフィルム、プリント、撮影条件等によりデータ容量が異なります。
- 本製品の液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。
- ラジオやテレビのお近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。

本製品の紹介

📁 セット内容

パッケージに、以下のセット内容が揃っているかご確認ください。



スキャナー本体



スライドマウント用ホルダー



6コマ用ホルダー



取扱説明書(本書)



ACアダプター
(形状が異なる場合があります)



USB接続ケーブル



HDMI接続ケーブル



TV接続ケーブル



清掃用ブラシ

本製品の紹介

各部の名称



● 操作中に電源ボタンを押すとメインメニューに戻ります。

ご使用の前に

電源(ACアダプター)の取り付け

フィルムスキャナー(以降スキャナーと記載します。)と付属のUSB接続ケーブルを使用して付属のACアダプターに接続します。

USB接続ケーブルとACアダプターの取り付けは、ここに示す方法で行ってください。
取り付け方が正しくないと、スキャナーが破損したり、火災の原因になることもあります。

1. ミニUSB端子(小さい方)をスキャナーのUSB端子に接続します。
2. USB接続ケーブルの大きい方をACアダプターに差し込みます。
3. ACアダプターをコンセントに接続します。



ACアダプター

USB端子(大きいUSB端子)



USB接続ケーブル

ミニUSB端子
(小さいUSB端子)



- 付属のUSB接続ケーブルでパソコンとスキャナーを接続するとパソコンから電源が供給されます。
パソコンによっては十分な電力供給ができない場合があります。
- 単3形アルカリ乾電池(別売品)4本を使用する場合は、P.38をご覧ください。

電源のオン/オフ

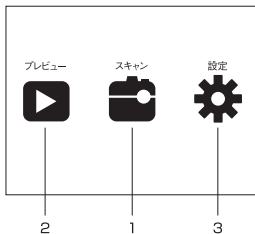
電源ボタンを長押しします。電源がオンになり
電源インジケーターが青く点灯し、液晶モニターが表示されます。
再度、電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。






ご使用の前に

📺 メインメニュー

電源がオンになると液晶モニターにメインメニューが表示されます。



1	 スキャンモード	フィルムをスキャンして画像(デジタル)データを作成します。
2	 プレビューモード	画像データを再生します。
3	 設定モード	各種の設定をします。



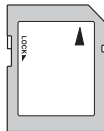
- ◆ 古いフィルムをスキャンする場合、稀にフィルムが破損することがあります。写真店等で複製してからスキャンすることをお勧めします。
- ◆ フィルムホルダーから侵入したホコリ等がフィルムと共にスキャンされる場合がありますのでスキャナー挿入前に清掃してください。
- ◆ フィルムセンサーバックライトを付属の清掃用ブラシで定期的に拭いてください。
清掃用ブラシで取れない汚れは、お手持ちのレンズクリーナー液を綿棒等ににじませ、軽くこすってください。
- ◆ 冬場は特に、静電気の発生によりホコリ等が付着しやすくなりますのでご注意ください。

ご使用の前に

SD/SDHC/SDXCメモリーカード(別売)をご用意ください。

本製品でスキャンした画像は、SDメモリーカードに記録されます。
SDメモリーカード(別売)をスキャナー裏面のSDカードスロットにセットしてください。
スキャン画像がSDメモリーカードに記録されます。

SDメモリーカード



- このスキャナーに使用できるメモリーカードの仕様は、SDメモリーカード 128MB～2GB、SDHCメモリーカード 4GB～32GB、SDXCメモリーカード 64GBです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。
- 内蔵メモリーは約64MBです。

SD/SDHC/SDXCメモリーカードを取り付ける

SDメモリーカードはスキャナー裏面のSDカードスロットにセットします。

1. 電源オフを確認してからSDメモリーカードの接触面が下になるようにして、SDメモリーカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
2. SDメモリーカードを取り外す時は、SDメモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。SDメモリーカードが少し飛び出します。



- ◆ 新しいSDメモリーカードを使用される際は、あらかじめSDメモリーカードの初期化(P.13参照)をしてください。
- ◆ スキャンした画像に付けられるファイル名(IMG.○○○○.JPG)は、SDメモリーカード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。番号をリセットする場合は、SDメモリーカードの初期化(P.13参照)でカードをリセットしてください。



- 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- SDメモリーカードをスキャナー本体から着脱する場合は、必ずスキャナーの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- microSD、miniSDメモリーカードのアダプターでの使用は、動作不良の原因となりますのでお勧めいたしません。

ご使用の前に

SD/SDHC/SDXCメモリーカードを使用する前に



- ◆ 新しいSDメモリーカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆ SDメモリーカードをセットすると、スキャナーはSDメモリーカードを認識します。
- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.4~6に記載されていますので必ずよくお読みください。
 - パソコンに接続、データ転送中や、スキャン/再生中にSDメモリーカードを引き抜かないでください。
パソコンとスキャナーを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSDメモリーカードをスキャナーから引き抜かないでください。スキャンした画像データ、SDメモリーカードおよびスキャナー本体が破損する恐れがあります。
 - SDメモリーカードのフォーマット(初期化)はスキャナーで行ってください。
本製品にはSDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
 - ライトプロテクトスイッチについて
SDメモリーカードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。下にスライドすると、SDメモリーカードはロックされ、SDメモリーカードへの記録/消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録/消去する場合はロックを解除してください。
- ◆ 下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ライトプロテクト
スイッチ

ファイル名/ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモリーカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、外のファイルを書き込まないでください。フィルムスキャナーで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- SDメモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、フィルムスキャナーの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- SDメモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- SDメモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承ください)の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。



ご使用の前に

SDメモリーカードのフォーマット

メモリーをフォーマット(初期化)する機能です。



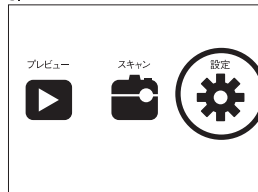
- SDメモリーカードをこのスキャナーで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとSDメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- SDメモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。
- SDメモリーカードのライトプロテクトスイッチ(P.12参照)でロックしている場合、フォーマットは行われません。

1. SDメモリーカードを挿入します。
2. 電源をオンにします。
3. メインメニューが表示されます。右ボタンを押して「設定 」を選択し、設定モードにします。
4. 右または左ボタンを押して「フォーマット 」を選択し、OKボタンを押します。OK?(フォーマットしますか?)が表示されます。
5. 右または左ボタンを押して「NO」または「YES」を選択し、決定します。
NO : フォーマットしません。
YES : フォーマットします。
6. メインメニューに戻ります。



- SDメモリーカードが本体にセットされている場合は、SDメモリーカードがフォーマットされます。SDメモリーカードがセットされていない場合は、内蔵メモリーがフォーマットされます。
- フォーマットした場合、ファイル番号は「IMG00001」にリセットされます。パソコン内に同一番号のファイル名がある場合、パソコンに取り込むと上書き保存されますのでご注意ください。

3.



4.



5.

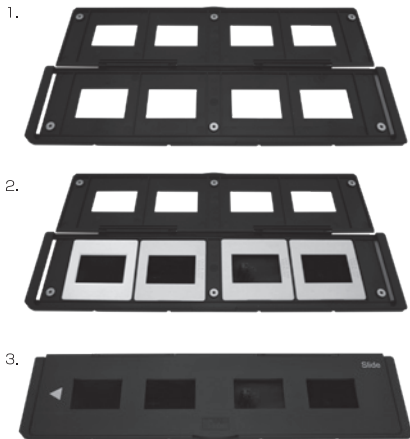


ご使用の前に

📁 フィルムホルダーにフィルムを取り付ける

📁 スライドマウント用ホルダーにセットする

1. スライドマウント用ホルダーを開きます。
2. マウントされたリバーサル(ポジ)スライドフィルムを装着します。
3. マウント用ホルダーを閉じます。

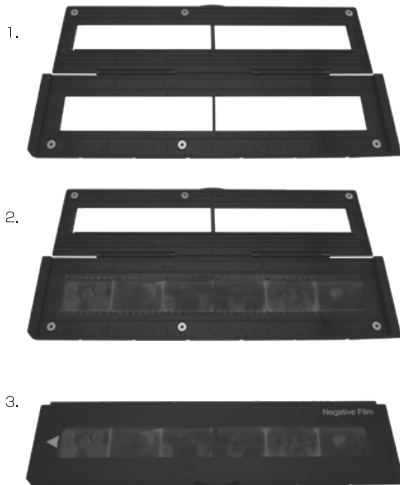


- ◆ スライドマウント用ホルダーのSlideの文字を右上にして(写真3.参照)スキャンする写真の上下、表裏に注意してセットしてください。
- ◆ ホルダーにフィルムを装着する際は、フィルムに指紋や汚れなどがつかないように手袋をしてください。

ご使用の前に

▶ 6コマ用ホルダーにセットする

1. 6コマ用ホルダーを開きます。
2. ネガフィルムを装着します。ホルダーの突起とパーフォレーション(穴)を合わせます。
3. 6コマ用ホルダーを閉じます。



- ◆ マウントされていないリバーサル(ポジ・スライド)フィルムも、この6コマ用ホルダーを使用します。
- ◆ 6コマ用ホルダーのNegative Filmの文字を右上にして(写真3,参照)スキャンする写真の上下、表裏に注意してセットしてください。

ご使用の前に

📄 スキャナーにフィルムホルダーを取り付ける

1. フィルムホルダーの▲印を左にしてスキャナーのフィルムホルダースロットに挿入します。
2. スキャン時に液晶画面を見ながらフィルムホルダーを左右に動かし画像の配置を調整します。





フィルムをスキャンする

📷 フィルム選択モード

スキャンするフィルムの種類を設定します。

1. メインメニューから右ボタンを押して「設定 ⚙️」を選択し、設定モードにします。
2. 「フィルムタイプ 🎞️」が表示されます。OKボタンを押します。
右ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

 カラーネガ (ノーマル) : ネガフィルム (一般的なフィルムです。)

 スクラッチ (カラーネガ専用)
フィルムに傷がある場合選択します。自動で傷を軽減します。
P.21をご覧ください。

カラーリバーサル (ポジ・スライド) フィルム

白黒ネガ : 白黒フィルム (白黒ネガフィルムのみ対応)

3. フィルムサイズを選択します。
右ボタンを押して135または110サイズを指定し、
OKボタンを押してサイズを決定します。

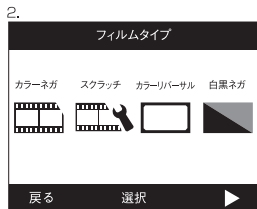
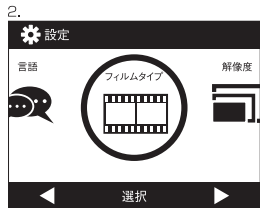
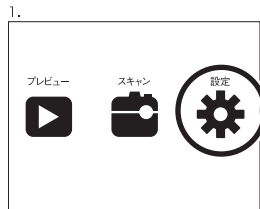
135 : 35mmフィルム

110 : 110フィルム

4. キャプチャモードになります。



◆ キャプチャモードで一定時間何も操作をしない場合、スキャンモードになります。



フィルムをスキャンする

⑧ 解像度

スキャンする画像の解像度を設定します。

1. 右または左ボタンを押して「解像度」を選択し、OKボタンを押します。
2. 右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押し決定します。

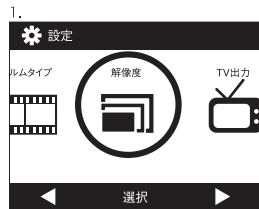
12M (135標準): 約1200万画素(4320×2880)

14M (110標準): 約1400万画素(4320×3240)

25M (135補間): 約2500万画素(6112×4080)

22M (110補間): 約2200万画素(5440×4080)

3. メインメニューに戻ります。







◆ 補間は標準画像の両サイドのピクセルデータをもとに新たなピクセルを追加し、解像度を上げるものです。

フィルムをスキャンする

▶ スキャンモード

フィルムをスキャンして画像(デジタル)データを作成します。

1. メインメニューから右ボタンを押して「設定 」を選択し、設定モードにします。
「フィルムタイプ 」が表示されます。
フィルムの選択をしてください。(P.17をご覧ください。)
2. メインメニューからOKボタンを押して「スキャン 」を選択します。
液晶モニターの左上に  アイコンが表示されキャプチャモードになります。
必要に応じて色彩調整をします。P.20をご覧ください。
3. 液晶モニターにスキャンする画像が表示されます。(キャプチャモード)
フィルムホルダーを左右に動かし、画像の配置を調整してください。
4. OKボタンを2度押すとスキャンを開始し、電源インジケーターが点滅し、液晶モニターに「保存中」と表示されます。(スキャンモード)
5. スキャンされた画像がSDメモリーカードに保存されます。
(本体にSDメモリーカードがセットされている場合)
6. スキャンモードに戻ります。

2.



3.



4.



● フィルムの撮影状況等によっては色彩調整をしても意図した色味と異なる場合があります。

フィルムをスキャンする

色調調整の設定

スキャンする写真の明るさ・色調調整ができます。

1. キャプチャモード時にOKボタンを押し、右または左ボタンを押します。
2. 再度OKボタンを押し、右または左ボタンを押して調整する項目を選び、OKボタンを押します。

〈露出を調整する場合〉

A-1. 左ボタンを押すごとに-1 → -2 → -3と暗くなります。
右ボタンを押すごとに+1 → +2 → +3と明るくなります。

A-2. OKボタンを押します。

A-3. 左ボタンを2度押してキャプチャモードに戻します。

〈色調調整をする場合（赤→緑→青）〉

B-1. 赤（赤色系）調整します。

右ボタンを押すごとに+1 → +2 → +3と調整します。
左ボタンを押すごとに-1 → -2 → -3と調整します。
OKボタンを押します。

B-2 緑（緑色系）調整します。

調整してOKボタンを押します。

B-3. 青（青色系）調整します。

調整してOKボタンを押します。

B-4. 左ボタンを2度押してキャプチャモードに戻します。

〈リセット（初期設定）する場合〉

C-1. OKボタンを押します。OK?と表示されます。

C-2. 右または左ボタンを押してYES、NOを選択します。

C-3. スキャンモードに戻ります。

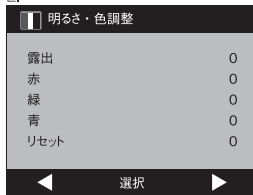


◆ キャプチャモードで一定時間何も操作をしない場合、スキャンモードになります。
再度右ボタンを押すと明るさ・色調調整画面に戻ります。

1.






2.



フィルムをスキャンする

☒ スクラッチ

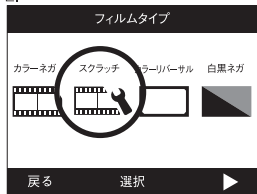
フィルムに傷がある場合、スクラッチモードを使用するとスキャン時に傷を軽減することができます。

1. メインメニューから右ボタンを押して「設定 」を選択し、設定モードにします。
2. 「フィルムタイプ 」を選択し、OKボタンを押します。
右ボタンを押して、「スクラッチ 」を選択し、OKボタンを押して決定します。
3. 右ボタンを押して135または110サイズを指定し、OKボタンを押してサイズを決定します。
4. OKボタンを2度押すとスキャンを開始し、電源インジケータが点滅し、液晶モニターに「処理中」「保存中」と表示されます。処理に多少の時間がかかります。
5. スキャンされた画像がSDメモリーカードに保存されます。
(本体にSDメモリーカードがセットされている場合)
6. スキャンモードに戻ります。



- ◆ 全てのキズ・ホコリをキレイに補正できるものではありません。あらかじめご了承ください。
- ◆ スクラッチは、カラーネガフィルム専用です。白黒ネガフィルム、リバーサル(ポジ・スライド)フィルムは使用できません。あらかじめご了承ください。

2.



3.



4.



フィルムをスキャンする

㊦ メモリーフル

SDメモリーカードが一杯になると、液晶モニターに「メモリーフル」と表示されます。画像ファイルをパソコンにコピーしてからSDメモリーカードをフォーマットするか、新しいSDメモリーカードをセットし保存してください。



㊦ カードロック

スキャンした画像を保存する際、SDメモリーカードがロック(ライトプロテクトスイッチ)されていると保存ができません。液晶モニターに「カードロック」と表示されます。SDメモリーカードを取り出し、SDメモリーカードのライトプロテクトスイッチを解除し、再度本体にセットしてください。



◆ ライトプロテクトスイッチはP.12「SD/SDHC/SDXCメモリーカードを使用する前に」をご覧ください。

フィルムをスキャンする

❏ カードエラー

不具合のあるSDメモリーカードを装着するとスキャンした画像を保存する際、液晶モニターに「カードエラー」と表示されます。
SDメモリーカードをフォーマットするか
新しいSDメモリーカードをフォーマットしてセットしてください。



- すべてのSDメモリーカードで動作を保証するものではありません。P.11～13をご覧ください。
- 他の機器で使用した(データの残っている)SDメモリーカードでもエラー表示が出る場合があります。

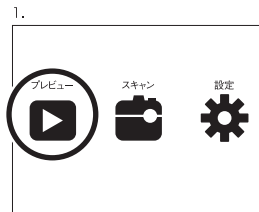
再生モード

▶ 画像の再生

SDメモリーカードに保存された画像を液晶モニターに表示します。

▶▶ 画像の再生

1. メインメニューから左ボタンを押して、「プレビュー ▶」を選択します。
2. SDメモリーカード内に保存された画像が液晶モニターに表示されます。
右または左ボタンを押すと保存された画像が順番に液晶モニターに表示されます。
3. 画像表示中に電源ボタンを押すとメインメニューに戻ります。



◆ 画像編集モードはP.25をご覧ください。

再生モード

📁 画像の編集

SDメモリーカードに保存された画像の編集を行います。

1. メインメニューから左ボタンを押して、「プレビュー ▶」を選択します。
右または左ボタンを押して、SDメモリーカード内の画像の中から希望の画像を液晶モニターに表示させOKボタンを押します。
2. 右ボタンを押すごとに「画像回転」「画像反転」「消去」「スライドショー」の設定が行えます。
3. 画像表示中に戻るボタンを押すと「プレビュー ▶」に戻ります。
4. 画像表示中に電源ボタンを押すとメインメニューに戻ります。

📁 画像の回転

スキャンした画像の回転の設定ができます。

1. 画像表示中にOKボタンを押し、右ボタンを押して「画像回転 🔄」を選択し、OKボタンを押します。
2. 右ボタンを押すごとに90度右回転します。
左ボタンを押すごとに90度左回転します。
3. OKボタンを押すと画像が保存されます。
4. 「プレビュー ▶」に戻ります。



再生モード

📄 画像の反転

スキャンした画像の回転・反転の設定ができます。

1. 画像表示中にOKボタンを押し、右ボタンを押して「画像反転」を選択し、OKボタンを押します。
2. 右ボタンを押すと左右反転します。再度、右ボタンを押すと元に戻ります。
3. 左ボタンを押すと天地反転します。再度、左ボタンを押すと元に戻ります。
4. OKボタンを押して決定します。画像反転した画像が保存されます。
5. 「プレビュー」に戻ります。



再生モード

🔍 画像の消去

スキャンした画像の消去を行います。

1. 画像表示中にOKボタンを押し、右ボタンを押して「画像消去 🗑️」を選択し、OKボタンを押します。
2. OK?(消去しますか?)が表示されます。
3. 右または左ボタンを押して「NO」または「YES」を選択し、決定します。
NO : 消去しません。
YES : 消去します。
4. 左ボタンを押すと「プレビュー ▶」に戻ります。



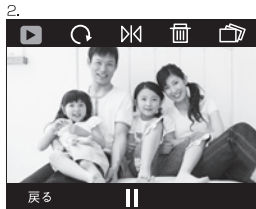
再生モード

☞ スライドショー

スキャンした画像をスライドショー(順次表示)で表示します。

1. 画像表示中にOKボタンを押し、右ボタンを押して「スライドショー」を選択し、OKボタンを押します。
2. SDメモリーカード内に保存された画像を順次液晶モニターに表示します。
1枚当りの表示時間は約3秒です。
3. 画像表示中にOKボタンを押すとスライドショーを一時停止します。
再度OKボタンを押すとスライドショーを再開します。
4. 左ボタンを押すと、スライドショーを終了し「プレビュー」に戻ります。

スライドショー
アイコン



再生モード

❏ 画像ファイルがない場合


SDメモリーカードに保存されている画像ファイルがない場合は、液晶モニターに画像が表示されません。



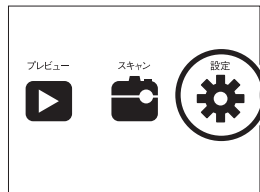
設定モード

設定モード

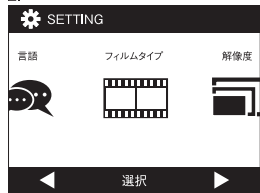
スキャナーの様々な設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. メインメニューから右ボタンを押して「設定 」を選択し、設定モードにします。
右または左ボタンを押して項目を選択し、OKボタンを押します。

1.



2.



フィルム選択モード

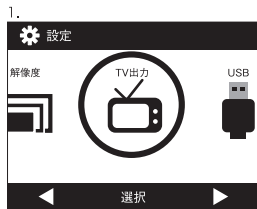
P.17「フィルム選択モード」をご覧ください。

設定モード

TV出力

スキャナーとテレビを接続して、画像をテレビに表示することができます。
テレビ出力信号をご使用の国・地域に合わせて切り替えます。

1. 右または左ボタンを押して「TV出力」を選択し、OKボタンを押します。
2. 右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押し決定します。
PAL :ヨーロッパ(フランスを除く)とアジア(日本・台湾を除く)
NTSC:日本・米国・カナダ・台湾
3. メインメニューに戻ります。



- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」出力した場合、テレビ画面がバラバラ流れたり、白黒になったりします。
- ◆ スキャンした画像のTV出力方式の選択です。スキャン時には関係ありません。

設定モード

☒ USBモード

スキャナーをパソコンに接続してデータを取込みます。
KFS-149Qと付属のUSB接続ケーブルでパソコンに接続します。
ミニUSB端子(小さい方)をスキャナーのUSB端子に接続してから、
もう一方の大きいUSB端子をパソコンのUSB端子に接続します。

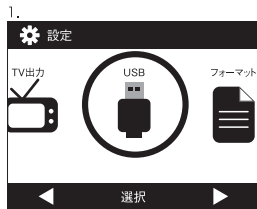
1. 右または左ボタンを押して「USB」を選択し、OKボタンを押します。
2. 液晶モニターに「PCに接続済」が表示されます。
3. 画像ファイルは「スタート」→「コンピューター」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100FS14M」の中にあります。
4. OKボタンを押すとUSBモードが解除され、メインメニューに戻ります。



- ◆ USBモードを選択すると、USB接続コードでパソコンと接続することにより、SDメモリーカードに保存された画像をパソコンに保存することができます。
- ◆ パソコンが本製品を検出してから、画像の保存をします。
- ◆ ドライバのインストールは不要です。
- ◆ P.36「パソコンに接続する」をご覧ください。
- ◆ ドライバのインストールは不要です。
- ◆ Windows PCで再生する場合はフォトアプリを推奨します。
Windows 10ではフォトビューアーでは正しく表示されないことがあります。



- パソコンのUSB端子の位置は、ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- お使いのパソコンのOS、構成等により表示は異なります。



設定モード

☒ フォーマット

SDメモリーカードをフォーマットします。P.13「SDメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。

☒ 言語

液晶モニターに表示される言語を設定します。

1. 右または左ボタンを押して「言語」を選択し、OKボタンを押します。
2. 右ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押し決定します。
英語・中国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・日本語
3. メインメニューに戻ります。

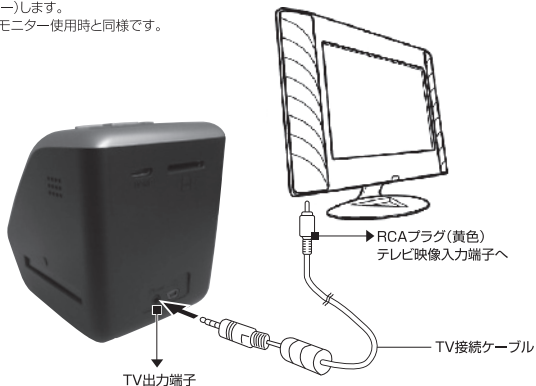


テレビとの接続

📺 テレビと接続する

付属のTV接続ケーブルを使用して、スキャナーとテレビを接続します。

1. テレビの電源をオンにします。
2. 下図を参考に付属のTV接続ケーブルの3Pプラグ(黒いグリップ)をスキャナーのTV出力端子に接続します。
3. RCAプラグ(黄色いグリップ)をテレビの映像入力端子に接続します。
4. テレビの入力切替をビデオモードにします。
5. スキャナーの電源をオンにします。スキャナーの液晶モニターは点灯しません。テレビにスキャナーの起動画面が表示されます。
6. 画像をテレビで再生(スライドショー)します。
再生の手順は、スキャナーの液晶モニター使用時と同様です。



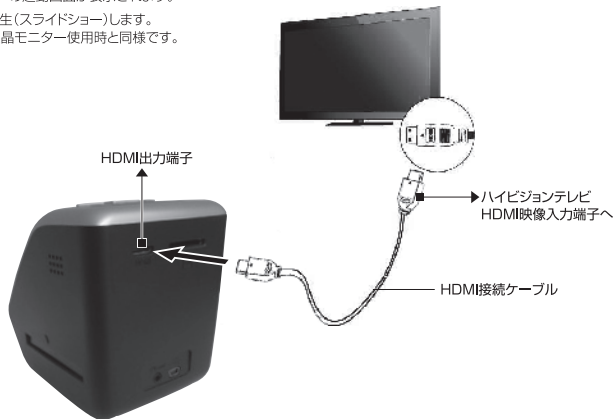
◆ テレビの端子位置および操作はお使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

テレビとの接続

ハイビジョンテレビと接続する

付属のHDMI接続ケーブルを使用して、スキャナーとハイビジョンテレビを接続します。

1. ハイビジョンテレビの電源をオンにします。
2. 下図を参考に付属のHDMI接続ケーブル端子(小さい方)をスキャナーのHDMI出力端子に接続します。
3. HDMI接続ケーブルのもう一方(大きい方)をハイビジョンテレビのHDMI映像入力端子に接続します。
4. ハイビジョンテレビの入力切替をします。
5. スキャナーの電源をオンにします。スキャナーの液晶モニターは点灯しません。
ハイビジョンテレビにスキャナーの起動画面が表示されます。
6. 画像をハイビジョンテレビで再生(スライドショー)します。
再生の手順は、スキャナーの液晶モニター使用時と同様です。



◆ハイビジョンテレビの端子位置および操作はお使いのハイビジョンテレビの取扱説明書をご覧ください。

パソコンとの接続

▶ パソコンに接続する

付属のUSB接続ケーブルを使用して、スキャナーとパソコンを接続し、画像ファイルをパソコンに取り込みます。

1. パソコンの電源をオンにします。
2. 付属のUSB接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB端子)をスキャナーに接続し、もう一方のUSB端子(大きい方)をパソコンに接続します。
3. スキャナーの電源をオンにします。
4. スキャナーを「USBモード」にします。P.32「USBモード」をご覧ください。
5. パソコンが本製品を認識するとSDメモリーカードまたは内蔵メモリー内の画像ファイルをパソコンに取り込みます。
6. 画像ファイルは「スタート」→「コンピュータ」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100FS14M」の中にあります。
7. 終了する場合は、各OSに適した方法で安全に付属のUSB接続ケーブルを外してください。



- ◆ お使いのパソコンのOS・バージョン等により表示は異なります。
- ◆ パソコン初心者の方は、SDカードリーダー(別売)の使用をお勧めします。

プリントする

プrintする

本機はプリント機能はございません。

作成した画像をプリントする場合は、パソコンに保存したフォルダから直接プリンタへ出力するか、CD-ROM等にコピーしてからカメラ店等に依頼してください。

あるいは別売のSDカードリーダーを使用してSDメモリーカード(この場合、プリント用SDメモリーカードを別に用意すると削除や上書き保存のトラブルの防止になります。)にコピーしてカメラ店あるいは家電量販店等のスタンド式プリンターからもプリントできます。



- ◆ SDメモリーカードに保存した画像をデジタルフォトフレームでお楽しみいただけます。
お使いのデジタルフォトフレームの取扱説明書をご覧ください。

乾電池(別売品)を使用する

📌 乾電池(別売品)を使用する

付属のACアダプターのご使用以外にアルカリ乾電池(別売品)でも動作いたします。

1. 本体底部の電池室カバー(社名等を記載したシールが貼られている)の背面側クリップを前側に押しながら手前に引くと電池室カバーが開きます。
2. 白いリボンを下に敷くようにして電池を入れます。電池室の刻印に合わせて単3形アルカリ乾電池4本を正しくセットします。
3. 電池室カバーを閉めます。操作方法は、ACアダプターの使用時と同様です。
電池残量表示が液晶モニターに表示されます。



◆ 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。

- 電池残量は充分です。
- ▒ 電池の残量は半分程度です。
- 電池の残量がありません。電池を交換してください。

- ◆ 電池を使用する場合は、ACアダプターを接続しないでください。故障の原因となります。
- ◆ 異なる種類またはメーカーの乾電池を使用したり、古い乾電池と新しい乾電池を混同して使用しないでください。故障の原因となります。
- ◆ 電池をスキャナーから脱着する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- ◆ 電池は+、-方向に注意し、正しくセットしてください。
- ◆ マンガン乾電池は、必要な電力が得られませんので使用できません。
- ◆ 電池をスキャナーの中に入れてそのまま長期間使用しないと電池が消耗します。スキャナーを長期間(およそ1カ月以上)使用しないときは電池を取り出してください。
- ◆ 電池は、室温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。
スキャナーを長時間使用すると電池および本体が熱をもつ場合がありますが、異常ではありません。
- ◆ 電池ふたの開封の際、かたくなっているため指をはさまないように注意してください。
- ◆ 電池を取り出すときに指、爪等を傷付けないようにご注意ください。白いリボンをゆっくり上にあげると電池を簡単に取り出すことができます。

故障かなと思ったら

症状	原因	対策
電源が入らない。	電源コードが正しく取り付けられていないのでは？	付属のACアダプターと本体を付属のUSB接続ケーブルで正しく取り付けしてください。(P.9参照)
	乾電池(別売品)が入っていない。または乾電池の向きが違うのでは？	乾電池(別売品)をご使用の場合は、正しい向きにセットしてください。(P.38参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電源やSDメモリーカードを取り外したのでは？	画像が保存される前に電源やSDメモリーカードを取り外さないでください。(P.11～13参照)
SDメモリーカードが使用できない。	SDメモリーカードがロックされているのでは？	SDメモリーカードに付いている「ライトプロテクトスイッチ」がロックされていると、データの記録・消去を行うことができません。ロックを解除してください。(P.12参照)
	SDメモリーカードに、他の画像が含まれているのでは？	SDメモリーカードを本製品でフォーマットしてください。(P.13参照)
すべてのボタンが作動しない。	ソフトウェアおよびハードウェアが何らかの刺激を受けたのでは？	USB接続ケーブルを一度外してください。(P.9参照)
メモリーフルと表示される	内蔵メモリーまたはSDメモリーカードが一杯です。	不要な画像を削除する。 または、新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用ください。
黒い点等の影が映り込む	スキャナー本体の発光板にゴミ等の異物が付着したのでは？	付属の清掃用ブラシで取り除いてください。冬場は特に静電気が発生し、ゴミが付着しやすくなります。また、清掃用ブラシを使用する際、撮影したフィルムを誤って擦ると、フィルムにキズがついてしまいますのでお取り扱いに注意してください。(P.40参照)

メンテナンス

付属清掃用ブラシの使用法

1. 電源をオンにします。
2. 本体内部の発光板が点灯します。
3. 本体右のフィルムホルダースロットから清掃用ブラシを挿しこみます。
4. 清掃用ブラシで発光板を一方方向に数回なぞります。
5. 清掃用ブラシを奥から手前になぞり清掃用ブラシを引き出します。
6. 清掃用ブラシで取れない異物が発光板に付着している場合は、お手持ちのレンズクリーナー液を綿棒等ににじませ軽くこすってください。その後、4、5の操作をしてください。



仕様

📷 記録可能枚数の目安

フィルムタイプ		撮影枚数			
		135		110	
解像度		12M	25M(補間)	14M	22M(補間)
SDメモリーカード 容量	128MB	47枚	25枚	43枚	28枚
	2GB	744枚	390枚	678枚	442枚
	4GB	1484枚	778枚	1352枚	882枚
	8GB	2981枚	1562枚	2715枚	1772枚
	16GB	5794枚	3036枚	5277枚	3444枚
	32GB	11990枚	6284枚	10921枚	7127枚
	64GB	23981枚	12569枚	21843枚	14255枚



◆スキャンするフィルム、撮影条件等によりデータ容量が一定でないため、記録可能枚数に差が出ます。
上記の表は目安としてご参考ください。

仕様

仕様

イメージセンサー	1424万画素 1/2.3型CMOS
有効画素数	1400万画素(110フィルム標準)
焦点距離	固定焦点
液晶モニター	2.4型 TFT
内蔵メモリー	約64MB
外部メモリーカード	SDメモリーカード : 128MB~2GB SDHCメモリーカード : 4GB~32GB SDXCメモリーカード : 64GB
露出補正	7段階
色調補正	7段階
スキャン解像度	135フィルム : 3100dpi, 4300dpi(補間) 110フィルム ^{*1} : 6400dpi, 8100dpi(補間)
画像形式	JPEG
スキャンサイズ	135フィルム : 12M, 25M(補間) 110フィルム ^{*1} : 14M, 22M(補間)

対応フィルム	135フィルム : カラーネガ カラーリバーサル(ポジ・スライド) 白黒ネガ 110フィルム ^{*1} : カラーネガ カラーリバーサル(ポジ・スライド) 白黒ネガ
スキャンエリア	135フィルム: 約21.5×32.5mm 110フィルム: 約15.5×11.5mm
光源	バックライト(白色LED×3)
出入力ポート	USB 2.0 TV出力(φ3.5mm) NTSC/PAL HDMI出力
電源	ACアダプター、単3形アルカリ乾電池 4本(別売品)
寸法	約91(W)×118(D)×110(H)mm
重量	約255g(付属品を含みます)

^{*1} 110フィルムをスキャンするには別売のオプションフィルムホルダーが必要です。
*すべてのメモリーカードで動作を保証するものではありません。

同梱品

スキャナー本体、6コマ用ホルダー、スライドマウント用ホルダー、ACアダプター、USB接続ケーブル、TV接続ケーブル、HDMI接続ケーブル、清掃用ブラシ、取扱説明書

② パソコンの動作環境

本体とパソコンをUSB接続にて使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン
- USBインターフェース(2.0以上)を標準装備したパソコン

Windows対応OS	
8(32/64bit)／8.1(32/64bit)／10(32/64bit)	
CPU	Intel Pentium 4/2GHz 以上
メモリー	2GB 以上
インターフェース	USB2.0

Macintosh 対応OS	
Mac OS X 10.7.5～10.13.4	
CPU	Intel Core 2 Duo 以上
メモリー	2GB以上
インターフェース	USB2.0

動作保証について

- 上記動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
 - 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
 - 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
 - USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- ◎SDメモリーカードによっては使用できないものがあります。
◎記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
◎仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。

保証規定

保証期間:お買上げ日より1年間

- (1) 修理の際は必ずお買上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。
 - (2) お買上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
 - (3) 正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。(下記①～⑧など)
 - ① 取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障
 - ② 保存上の不備のため湿度などによって生じた故障
 - ③ 火災や浸水・天災によって生じた故障
 - ④ 当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障
 - ⑤ その他類似的起因による故障
 - ⑥ 消耗品(LED等)のお取り替え
 - ⑦ 落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水、浸水などによる故障
 - ⑧ 個人売買およびオークションなどでご購入の場合
 - (4) ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
 - (5) レシートは大切に保管してください。
 - (6) 修理品に送料が掛かった場合はお客様にてご負担です。
 - (7) 当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証しません。メモリーの破損やデータの消失などに関しては一切の責任を負いかねます。
 - (8) 出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
 - (9) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - (10) 本保証は保証規定により無償修理を約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- [お願い]
修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

- お客様の承諾を得た場合。
- お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

ケンコー・トキナーお客様相談室

KFS-1490についてのお問い合わせは

フリーコール(無料)

※海外からおよびIP電話では接続できません



0120-775-818

携帯電話・PHS・IP電話をご利用の場合

03-6840-3389 (通話料がかかります)

- 受付時間 9:15~17:30 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休業等を除く)
 - ※本ダイヤルでの通話は、応対品質向上のため録音させていただいております。
-



Kenko Tokina Co., Ltd.

株式会社 ケンコー・トキナー

ホームページ <http://www.kenko-tokina.co.jp/>

本 社 〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

